

# 一國融合

題字 一圓融合 指毫 西予市立大野ヶ原小校長 青木 志郎 解説は3面



感謝の心で支え合おう

(公財)日本教育公務員弘済会  
愛媛支部長

昨年度末は、新型コロナウイルスの感染拡大で学校も突然休校になるなど、その対応が大変だったことと思います。新年度にはいり一ヶ月経ちましたが、学校や職場での仕事がスムーズにできるようになるように頑つています。

とし」で、いつまでも災いは続かないでしようが、それを解決するためには、社会全体の協力・努力が必要でしょう。私たちは、自分一人の力で生きているのではなく、気が付かないうちに多くの人が直接間接の協力者として自分を支えてくれています。それに気が付いて感謝し、いたわり

合い 支え合い、高め合う、  
とができる人間どうしのつな  
がりが大切でしよう。

49歳で亡くなつた大分県の  
元養護教諭山田泉さんは、乳  
がん体験を通した「いのちの  
授業」で「生きるということ  
は、だれかのために生きること  
と」、作詞家・永六輔さんは  
「生きているということは  
誰かに借りをつくること、生  
きていくということは、その

しゃいます。学校・家庭・地域等社会全体が一丸となつて、支え合い、つながり合つて、子どもたちを健全に育んでいきたいものです。子どもたちの夢の実現を願つて「感謝の心」でつながり合い、支え合つていきましょう。

一略歴  
いりしき

誰かに借りをつくること、生きていくということは、その借りを返していくということ、誰かに借りたら、誰かに返そう、誰かにそうしてもらったように、誰かにそうしてあげよう」と言われています。

日本には、聖德太子の時代からお互いに相手を思い



発行所  
(公財)愛媛県教育会  
〒790-8545  
松山市祝谷町1丁目5-33  
エスピワール愛媛文教会館内  
電話(089)945-8644  
FAX(089)945-1459  
E-mail info@ehime-kyouikuji.hiroshima-u.ac.jp

(2)学校紹介 石井東小学校  
(3)ふるさとに生きる  
(4)(5)特集「私の好きな言葉」  
(6)県教育会教育功労賞受賞者  
(7)県教育会活動方針・事業計画  
(8)ふるさとスケッチ  
ローカルトピックス

聞 ふきよう 韶

新型コロナウイルスの感染拡大が猛威を振るつており、3月、WHOは世界的大流行（パンデミック）を表明した▼「イタリア悲鳴、医療崩壊まるで戦争中」「フランス、集団クラスター感染」「アメリカ感染拡大止まらず」等、新聞には目を疑うような見出しが躍り、正に人類の危機的様相である▼今夏開催予定の東京五輪は、大会史上初の1年程度の延期。国内でもスポーツ、各種イベントは自粛が求められ苦渋の決断の連続。球児憧れの選抜高校野球も中止が決定。泣きじやくる選手に、監督は「夏に行こう」と檄▼このようなか、4月7日、日本政府はコロナ緊急事態宣言を7都府県に発令した。今後、日本人は、人類は、どう振る舞うべきか▼専門家の提言を踏まえ、国や自治体のリーダーシップのもと、密閉、密集、密接を回避し、国民が責任のある行動をとること、そして感染者を責めたり、非科学的なことに惑わされず、人類愛に基づき行動することが大切である▼今後は、医療の進歩に期待し、過去の歴史に学び、人類の英知を結集すれば、必ずや終息するものと確信している。

## ひとこと

## 「子どもの絵」に思う



愛媛美術教育連盟会長 岡村 真一

感性豊かな作品が一堂に揃なっています。

「えひめこども美術展」の作品審査を通して『子どもの

作品はどうあればよいか』と

いうことを考えることができます。

例えば、指導者の強い方

向づけによって子ども自身

の驚きや感動が弱く、子ども

の思いや発想が薄くなつては

いないか、作品づくりの手順

や段取り、技術面の指導など

が先行し、子どもの表現が受

け身になつてはいなか、な

どということです。

に研究団体として発足し、今

年創立72年目を迎えます。組

織の大きな特徴は、幼・小・中

高・大・特別支援学校で美術

教育に携わる教員の校種を超

えた連携・協力があることで

す。そして、最も大きな活動

は、愛媛県教育委員会、愛媛

県教育研究協議会、愛媛新聞

社と共に開催する「えひめこども美術展」の開催・運営です。

「えひめこども美術展」

は、全国に誇れる子どもの作

品展であり、現在47回の歴史

を重ねています。県内の幼稚園・保育所、小・中学校、特別支援学校等の子どもたちの

## 学校紹介

No.209

## 松山市立石井東小学校

番のヒット商品となりました。おやじの会のメンバーが

「来年は、今年の倍に増やそ

うか。」「いや、もうその頃

にはブームが過ぎ去っている

から他の商品を考えないと

……」などなど、早くも來

年のことを楽しそうに話して

いました。

P.T.A.、スポ少のコーナー

では、コロッケ、パン、マカ

ロン、唐揚げ、焼きそば、

コーヒーなどを販売。私も食

欲をそぞられ、全部買ってし

まいました。来校者の購買欲

を駆り立てる、これがバザー

くさんの人が販売時刻前より

長蛇の列を作っていました。

開始時刻と同時にすごい勢い

で一斉に買い物スタート。母

親からキャラクターのぬいぐ

るみを買つてもらつた一年生

の子どもが、うれしそうに私

に見せにきました。

先人の方々に敬意を表す

とともに、今後もより一層、感性豊かな愛媛の子どもたちの育成に資するよう精進

してまいりたいと思います。

(松山市立味酒小学校長)

## みんなが笑顔に！ 東っ子祭り



愛媛美術教育連盟の会長を拝命して3年目となりました。

本連盟は、通称「美連」と

術教育に寄与することを目的

に研究団体として発足し、今

年創立72年目を迎えます。組

織の大きな特徴は、幼・小・中

高・大・特別支援学校で美術

教育に携わる教員の校種を超

えた連携・協力があることで

す。そして、最も大きな活動

は、愛媛県教育委員会、愛媛

県教育研究協議会、愛媛新聞

社と共に開催する「えひめこども美術展」の開催・運営です。

「えひめこども美術展」

は、全国に誇れる子どもの作

品展であり、現在47回の歴史

を重ねています。県内の幼稚園・保育所、小・中学校、特別支援学校等の子どもたちの

の力でしょうか。

また、今年は越智町の獅子舞保存会が獅子舞を披露しました。太鼓をたくさんの獅子

の中に入つて踊るのも全て子

どもたち。保存会の方が子どもたちに活躍の場があるので

がとつてもうれしいとおっしゃっていました。自信を

もつて誇らしげに太鼓をたたき、獅子舞をする子どもたち

もたちに楽しんでもらおうとの姿が印象的でした。

私たち教員も午前中は参観授業を行い、午後からは子どもたちに楽しんでもらおうとゲームコーナーを運営しました。

この東っ子祭は、来校者のみならず、この運営に関わったみんなを元気にしてくれます。これから先も、内容を改善しながら、ずっと続けていきたいと思っています。

※なお、この東っ子祭の収益金は、子どもたちの教育活動に必要な教材の購入に有効活用しています。

(令和元年度松山市立石井東小学校教頭 中野 誠司)

題字に寄せて

一圓融合



西予市大野ヶ原小学校  
青木 志郎

「万物は一つの円の中で、互いに働き合い一体となる」とで、初めて成果が現れる」という二宮尊徳翁の言葉らしい。この言葉が、私が生まれ育ち、現在暮らしている西予市城川町の古市集会所に掲げてある。歩いて数分のこの集会所は、子どもの頃は貴重な遊び場であり、子育て中は愛護班やクリスマス会、亥の子といつた子育ての場であった。一方で地域の祭りごとの中心であり、時にはお伊勢踊りや七夜念仏と伝統文化継承の場でもあった。年齢が50歳を超えて、教職経験も30年を過ぎた今、何となくこの言葉の意味が少し分かつたような気がしている。

ふるさとに生きる

No.106

一生涯つながる



野平 弘箕 先生

訪問者 清水二十志

(前南宇和教育会事務局長  
愛南町立家串小学校校長)

ピックが開催された年でした。当時モノクロ真空管式テレビのキットが販売されていました。子どもたちに是非テレビ放送を見せてやりたいと

ー野平先生にとって、南宇和はどうな所ですか。

私は青少年期に八幡浜で過ごし、昭和30年頃に家庭の事情で南宇和郡旧御荘町に移住しました。人情豊かな土地柄に甘えながら育んでもらった第一の「ふるさと」です。

ー南宇和教育会長や愛教研県役員をはじめ、様々な役職を歴任しておられますか、先生御自身の教員時代のエピソードを教えてください。

昭和39年、新採で当時「陸の孤島」とも言っていた由良半島先端部の魚神山中学校に赴任しました。その頃魚神山地区は半農半漁の土地柄でしたが、子どもたちは至つて純朴でよく働いていました。ちょうど前回の東京オリン

ピックが開催された年でした。当時モノクロ真空管式テレビのキットが販売されていました。子どもたちに是非テレビ放送を見せてやりたいという一心で、学校に無理を言つてそのキットを何とか購入してもらい、職場の同僚と必死に組み立てました。しかし、当時は電波事情が悪く、大変苦労しました。やっと視聴させることができたときの子どもたちの大歓声は、未だに忘れることができません。よい思い出の1ページです。

また、若い頃から趣味として、化石や地層、岩石、遺跡の収集に時間を費やすことが多々ありました。特に南予の海岸線を探訪し、併せて写真撮影にも奔走しました。写真

は三瓶の観音崎に位置するジオの一部です。地殻変動により縦縞模様になっています。その雄大さに感動を覚えます。現在も、スクールソーシャルワーカーとして活躍しておられますね。



自動車大口団体割引保険のおすすめ

学校生協会員様は、現在ご加入の自動車保険無事故割引から10%割引、一括払いでさらに5%割引になります。

保険料のお支払いは給与引去となります。

教員OBの方も口座振替(一括払)で適用されます。

一括受保険会社

東京海上日動火災保険(株)

三井住友海上火災保険(株)

損害保険ジャパン(株)



お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会

電話(089) 925-0555

愛媛県教育用品株式会社

保険事業部担当 井戸・新まで

野平弘箕先生から話を聞くと、その話の楽しさに引き込まれてしまいます。78歳になられた先生は、まだまだ現役で子どもたちと接しておられます。充実した教員生活が、一生涯につながつていくといいます。その際、教育効果を上げるためにも、信頼できる人間関係を醸成し、職場のチームワークを生かしてほしいと願っています。

〈訪問後記〉

野平弘箕 先生 (78歳)

(愛南町御荘平城2699)

と、その話の楽しさに引き込まれてしまいます。78歳になられた先生は、まだまだ現役で子どもたちと接しておられます。充実した教員生活が、一生涯につながつていくといいます。その際、教育効果を上げるためにも、信頼できる人間関係を醸成し、職場のチームワークを生かしてほしいと願っています。

# 特集 私の好きな言葉

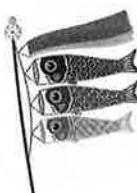


新居浜教育会  
OB  
藤田 利郎

「教育は人なり」後一人の信頼と尊敬によつて成り立ち、愛情によつて育つ。子どもは本来、善である。子どもと共にあり、かつ共に成長せり。」まだ続きます。「教師と子どもは、一人の人格として対等である。ほめる言葉も叱る言葉も、眞の愛語であれ。愛語は必ず心にしみる。」

この一連に続く言葉は学校教員であれば一度は耳にする言葉です。が、実践は易しそうで難しく、分かつてはいるが、なかなか…と言うのが本音でしよう。

しかし、この言葉を見事に表現された先生がおられました。その先生が校長として定年退職を迎えた時、私た



ち教員は、改めて残された言葉が標記の言葉です。実際、休み時間、校長室は子どもたちの姿でいっぱいでした。昼休みの時間は、運動場で遊んでいる子どもたちの中に校長先生がおられました。また、人伝によると学級担任の時代は、なおさらだったようです。子どもたちとの距離が非常に近く、心のつながりが深かつたようです。おそらく現在、重要課題とされる不登校やいじめとは無縁の学校生活だつたと推察されます。

在り、重要課題とされる不登校やいじめとは無縁の学校生活だつたと推察されます。振り返つて、私はというと残念ながら反省しきりです。

現在の学校教育の場は教育機器等の活用により、より豊かな工夫した教育を目指しているとお聞きますが、教育の原点を忘れては望ましい結果は出てこないと思います。教育の原点とは「教育は人なり」に続く一連の言葉です。

風呂焚きの薪にすることも大事な手伝いの一つである。のこぎりを一つ渡されて、大きな柱を切り刻んでいく。子どもにとつては大変な作業であつたが、自然と使い方を覚えていった。くぎや金槌も自由に使うことができた。今ほど遊びが無かつたので、木を組み合わせておもちゃをつくり、工夫して遊んだ。そんな昔の記憶を父と語り合った。

和63年である。4月から市内の中学校に勤めることを父に告げると、今晚2人で飲みに行こうと誘われた。普段は無口で、朝早くから夜遅くまで働く父と2人だけで話すのは、初めての機会だったと思ふ。私の父は、大工をしていた。幼い頃より現場に連れて行ってもらひ、仕事の手伝いをするのは私の役割だった。余った端材を家に持ち帰り、風呂焚きの薪にすることも大

A black and white portrait of a man wearing glasses and a light-colored shirt, set against a background of vertical blinds.

今治市日吉中  
教頭

夜も更けて、さあそろそろお開きにしようというとき、父は意を決したように襟を正して私に告げた。

日本語で短文が書かれてあつた。「結局僕は僕にしかなれなかつた。」

「父さんはね、おまえが就職して3年間は、道具の手入れをしていたんよ。けどね、その後やめてしまった。」  
そのとき、父の職人としての生き方と、自分に流れるその職人の血を感じ、あらためて父の遺影に頭を下げた。

わかった。わかったと軽く受け流したが、正直、最初の数年間は大変だった。何度もその言葉を思い出した。

A black and white portrait of Tomoko Matsuda, a woman with glasses and dark hair, wearing a dark top. She is looking slightly to her right with a neutral expression.

多く、新しいことを学習して、今すらすらと問題を解くことができていても、二週間後には同じことができなくなっている、ということがある。つい結果を出すことを焦り、負担をかけてしまったと思うこともあった。それでもA君はきちんと課題をやろう

と頑張っていたのに。

A君の「僕は、僕だよ。」にちょっとだけ肩の力を抜くことができた。A君ありがとうございます、きみはすてきな人だよ。「いい写真を選んで、いい作品を作ろうね。」「はい！」

## 遠くまで届く言葉を



松山市教  
田頭 綾子

【立場、住む場所、時の流れをも越える、静かで低い、】

今まで、私は多くの方からたくさんのお言葉をいただきました。苦楽と共にした友人の言葉。可愛くて全員一気に目に入れたつて痛くない子どもたちの真っ直ぐな言葉。西も東も分からなかつた私に何事も丁寧に教えてくださる先生方の言葉。校長先生は、起案し

教師になって4年目になるまで、私は多くの方からたくさんのお言葉をいたしました。苦楽と共にした友人の言葉。可愛くて全員一気に目に入れたつて痛くない子どもたちの真っ直ぐな言葉。西も東も分からなかつた私に何事も丁寧に教えてくださる先生方の言葉。校長先生は、起案し

## 遠くまで届く言葉を

た指導案に有名漫画の名言

シーンを添えて励ましてくださいました。いつだって私を支え前進する力をくれたのは、紛れもなくこれらのお言葉でした。「遠くまで届く言葉」とはきっとこのよう、いつまでも温かく心に響いているものなのでしょう。

先日拝読したある小説には

「心も体も震わせてでてきた声は、その人の魂だ」という一節がありました。「遠くまで届く言葉」のハードルは高く、私がそんな言葉を残すにはまだ時間も経験も足りませんが、思い出の初任校の校歌には「我が身の玉を磨かなん」という歌詞があります。

私も魂を磨いて、いつか、これからを生きる子どもたちの遠い未来まで届く言葉を残せるような教師になりたいです。その晩には、またこのコーナーに掲載していただけることを夢見ています。

息子が小学生の頃、一緒に始めた合気道。息子に合気道を習わせようと考えた妻が道場に問い合わせたところ、「大人と一緒になら構いませんよ。」とのこと。その結果、私も半ば強制的に入塾することになりました。今では、息子と共にしたかけがえのない趣味の一つです。

その合気道で師範からいただいたのが、「左に偏らず、右に偏らず。合気道は中庸を重んずる武道です。」という言葉でした。

「中庸」という言葉は以前から知っていましたが、特に意識し始めたのはこの頃からです。

これまで私はいろいろな失敗をしてきましたが、その多くの原因が、「偏り」だったように思います。

文教月報の原稿を書いているこの瞬間、気付くと目の前には、(健康に良いと評判の)高カカオチョコレートの包み紙の山。言うは易く行うは難し、「中庸」は一生を通しての目標です。

例えば、初任者の頃、張り切り過ぎて無理をし、入院するほど体を壊してしまったこと。CMに影響された過激なダイエットで、体調を崩してしまったこと。楽しい酒席でのちょっとした飲み過ぎ。(最近では歳のせいか、ようやく中庸の範囲で収まるようになつてしまましたが……)。

気を付けているのが、「思ひ込み」という偏りです。「あの子はこういう子だから。」一度思い込んでしまうと、その子の一面しか見えなくなってしまいます。今でも、「思ひ込みをしてはいないか」と自問自答を続ける毎日です。

益田 哲郎様	60歳	高橋 達夫様	88歳	元川之江市立川之江小学校長	四国中央市
宮本 宮本	60歳	上村 濱見	60歳	松前町立松前中学校長	松前町
上村 濱見	60歳	大本 足立	60歳	松山市立東雲小学校長	松山市
大本 足立	60歳	上甲 光浩様	60歳	西予市立野村小学校長	西予市
上甲 光浩様	60歳	八木 和也様	60歳	愛南町立一本松小学校長	愛南町
八木 和也様	60歳	八木 陽計様	60歳	東温市立重信中学校長	東温市
八木 陽計様	60歳	上村 慶良様	60歳	今治市立鳥生小学校長	今治市
上村 慶良様	60歳	益田 悅男様	60歳	愛南町立御荘中学校長	愛南町
益田 悅男様	60歳	中山 総大	60歳	今治市立日吉中学校長	今治市

## 中庸



宇和島市教育委員会教育課  
課長補佐

中山 総大

つくる人と食べる人をつなげることからはじめます

# えひめ食べる通信

Ehime Taberu Taishinkai

「えひめ食べる通信」は、「情報誌」と「食べもの」がセットで定期的に届く食べもの付き定期購読誌です。

お申し込みはWebで <https://ehime-taberu.com>

発行元・印刷:セキ株式会社 〒790-8686 愛媛県松山市漆町7-7-1  
Tel.089-900-2177 (平日9:00~17:00) E-mail:ehime@taberu.me

祝

## 2019年度愛媛県教育会教育功労賞受賞者

(注)年齢・在住地は、受賞時年度のものです。

	松本富美子 (83歳) 社会教育 松野町		菊地利邦 (77歳) 社会教育 大洲市		笹田要 (83歳) 社会教育 東温市		高須賀一恵 (81歳) 社会教育 今治市		河上司 (84歳) 社会教育 西条市		元山登茂郎 (80歳) 社会教育 四国中央市		深川豊茂 (92歳) 社会教育 四国中央市
▼多年にわたりスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとして児童生徒の心のケアや数々のボランティア活動を行い、地域の発展に多大の貢献をした。▼その他にも、外国人への日本語指導に熱心に取り組んでいる。	▼多年にわたり公民館長として学社連携、地域ぐるみの活動に取り組み、生涯学習の推進、人権・同和教育の啓発・推進に多大の貢献をした。▼現在もデイケアセンターで週1回のボランティア活動を行っている。	▼多年にわたり金管バンドやコーラスの指導者として活躍し、児童生徒の健全育成に尽力した。▼自らもオカリナやコーラスの会に参加し、各地の老人ホームを定期訪問するなど、豊かで文化的な地域づくりに多大の貢献をした。	▼剣道を通して児童生徒の健全育成に寄与するとともに、先人の遺徳を顕彰するための五人主剣道大会を立ち上げ、今治市でも屈指の歴史ある大会に育て上げた。	▼市、県の剣道連盟役員としても活躍し、剣道の普及・発展に多大の貢献をした。	▼多年にわたり理科教員の研究に取り組み、県下の教職員の授業力向上、理科好きの児童生徒の育成に努めた。▼バスケットボールの指導では、生徒の技能、体力の向上、心の育成に努めるなど、東予周桑の学校体育の発展に寄与した。	▼多年来にわたり「い館」を設立し児童生徒の学力向上や、日本初等理科教員の授業力向上に寄与した。▼地域公園の環境整備にも多大の貢献をした。							

あんしん むすぶ  
教職員共済

総合共済

月掛900円で 12の保障

1 業務遂行に起因する賠償責任を補償!  
2 日常生活で発生した賠償責任を補償!  
3 地震・自然災害による住宅損害も補償!  
4 契約期間1年以上で退職時にも共済金!

資料請求は下記へ。お気軽にご連絡ください。  
教職員共済生活協同組合 愛媛県事業所  
〒790-8545 松山市祝谷町1-5-33(愛媛文教会館内)  
☎089-998-2141 <https://www.kyousyokuin.or.jp/>

教育の振興を目指す!  
**日教弘の「3大事業」**

教育振興事業  
・奨学事業  
・教育研究助成事業  
・教育文化事業

福祉事業  
・教育文化事業

共済事業  
(提携保険事業)

公益財團法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部  
〒790-8545 愛媛県松山市祝谷町1-5-33 エスボウル愛媛文教会館内  
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

## ■令和2年度公益財団法人愛媛県教育会活動方針

愛媛県教育会は、昭和41年に設立以来、半世紀にわたって本県の教育文化・福祉の向上に努めるとともに、平和で民主的な国家・社会の形成に尽力してきた。平成25年1月8日に「公益財団法人愛媛県教育会」として再出発して7年余りを経過した。この間、事業や財務管理のあり方について関係機関の指導を仰ぎながら、関連法規を踏まえ、試行錯誤しつつ公益法人としての基盤が整ってきたところである。

今後は、会員に限らず、広く公共の利益にかなう事業展開を一層充実していく必要がある。県組織と18地区教育会との意思疎通を円滑にし、行政をはじめとした関係機関・団体との連携・協働を深め、公益事業の充実・強化を目指したい。

本会の主要な公益目的事業は、

- 教職員の教育研究や研修及び学術文化の振興
- 児童・生徒の学びの保証及び県民の生涯学習の支援
- 学校・家庭・地域社会と連携・協働して行う心の交流事業の実施

である。これらの事業の確実な実施により、次代を担う子どもたちが健やかに成長するよう、社会総がかりで取り組む教育を推進する中核としての役割を果たしたい。

13年目を迎える「えひめ教育の日」関連事業は、今までの取組を基盤に県下に「教育の日・教育月間」の意義を普及し、更なる充実・啓発に努めてまいりたい。また、子どもたちの学習支援や地域ボランティア、県民の教養を高める活動等の公益事業を一層積極的に展開することを方針とする。

## ■令和2年度公益財団法人愛媛県教育会事業計画

公益 目的 事 業	①施設貸出 事業	会議室貸付事業	学力向上、健全育成、教職員の資質・能力向上、家庭教育の充実、文化活動の推進（趣味講座、カルチャー教室 等）
		宿泊施設活用事業	教育活動、教職員研修 等（学習・スポーツ合宿、体験学習 等）
	②編集出版 事業	教育・文化の振興事業	「文教月報」発行（年間11回、各号13,900部） 俳句・短歌・川柳等の作品募集と表彰
		学習資料の編集出版事業	学習資料編集出版（学習資料の改善、採択の充実、図書出版の開発と活用、著作権処理）
③教育支援 事業	教育研究・研修支援事業	日連教研究大会香川大会参加、地区教育会代表者研修会	
	団体助成事業	(支援団体)・愛媛県教育研究協議会・教科等委員会・愛媛県小中学校長会・愛媛県小中学校教頭会・愛媛県公立小中学校事務長会・「えひめ教育の日」推進会議・無人島チャレンジ実行委員会・坊っちゃん劇場子ども舞台芸術体験サポートシステム後援会・子どもの愛顔応援ファンド・各地区教育会への委託事業（文化財めぐり、開基大会、川柳大会、課題学習補助活動 等）	
④地域振興 事業	学術文化支援事業	カルチャー教室、文教画廊展、俳句ポスト、各種資料・図書・会誌等の展示・貸出	
	教育力向上事業	「えひめ教育の日」関連事業（推進大会、推進フェスティバル） 地域活性化事業（学習講座、文化講演会、講師派遣 等）	
	教育相談事業	ふれあい相談（子育て相談、現職教員の悩み相談、学習支援等の悩み相談）	
収益 事 業 等	①会館営業 事業	会議室貸付事業	一般企業研修会・教育関係団体理事会 等
		宿泊事業	観光目的宿泊・企業関係者宿泊 等
		施設貸付事業	教育関係団体等への事務所（愛教研、校長会、教頭会 等 14団体）
		宴会事業	会館利用者の食事、宴会のためのレストランをテナントとして貸し付け
②調査出版 事業	編集出版事業	「愛媛県教育関係職員録」の編集出版	
その の事 他業	会員福利 事業	福利厚生事業	積立年金、セカンドライフセミナー、介護保険
		相互扶助事業	会員の慶弔と表彰…高齢者慶祝、傘寿・白寿、物故者への弔意、災害見舞、叙勲、教育者表彰、教育功労賞の表彰

### いよてつ高島屋 ローズカードご入会のおすすめ

組合員様を商品を5%引き購入いただけます。  
売り場率仕品、優待会、カタログ、通販等の商品は2%引きのお支払です。

\*1 (特典券、生鮮類等の割引対象外商品)

お中元の期間中、「外荷常得意様取扱コーナー」にて、推奨品に限り推奨価格(10%引き)で購入できます。



お問い合わせは  
愛媛県学校生活協同組合連合会  
電話(089) 925-0555  
または 都市学校生活協同組合

### シロアリ 予防と駆除のご案内

大地震の際、シロアリ被害のあった建物には倒壊の危険が高くなります。地震対策にはシロアリ防除から

友清白蟻

人と住まいの安心をサポート

信頼のスタッフが調査から防除・メンテナンスまでトータルにスピーディに対応。安心してお任せください。



お問い合わせ  
愛媛県学校生活協同組合連合会 電話(089) 925-0555  
または 都市学校生活協同組合まで

